

介護部会 議事録

- 実施日 令和3年12月22日(水) 14:00~15:30 Zoom 会議
- 開催場所 各施設
- 参加施設 7 施設
 - ・レストア川崎・千の風川崎・たかつ・プラチナヴィラ宮前・慈宏之里
 - ・ベルサンテ・ろうけん宮前
- 進行 レストア川崎の伊比井氏

議事 1「各施設の現状報告」

議事 2「感染対策について」

- ・フェイスシールド使用。入館時、アルコール消毒。検温を徹底。
- ・面会は1日に人数を限らせてフェイスシールドとついたてを使用して実施。
- ・フロアには行かないで、会議室で実施。
- ・家族にワクチン接種証明書を持参して頂いている。

- ・職員は発熱時、PCR 検査を実施し休んでもらう、シフト変更の必要性が出る。
- ・接種証明書のご持参はお願いしていない、口頭で確認している。
- ・レクもフロア単位で実施。
- ・委員会で感染対応をラウンドしてチェックしている。
- ・1日一回環境整備実施。
- ・スタッフは一週間に一度、PCR 検査を実施。今まで陽性になった人はいない。

- ・新型コロナの3回目のワクチン接種の方法の検討中。
- ・稼働も戻りつつある。
- ・重篤(看取りの方)は居室で面会を実施。
- ・ワクチンを2回接種した事を確認して、居室で実施。
- ・検温、消毒、健康チェック表を記入し、毎日、先生にて確認をしている。
- ・強化型を維持しながらの、稼働維持は困難。
- ・入所時に何カ月を目途に在宅復帰をするかを決めさせてもらっている。3分の1は在宅。
- ・入所したら、直ぐに、在宅か施設かを決める。

- ・利用者は 37 度5分以上で隔離。
- ・スタッフの感染は家族感染が多い。
- ・スタッフに濃厚接触者が出た時、そのフロアを隔離した。
- ・毎週、感染防止対策会議を開催し、都度、面会方法、個々の外出について、検討している。

- ・1 回30分、アクリル板越しに面会。
- ・3 回目のワクチンは 6 ヶ月を超えた利用者スタッフから開始。
- ・外泊は許可していない。
- ・スタッフは、集団接種、施設、自身で病院を探す、で希望選択。
- ・希望者、場所の希望者を今週末までにまとめる予定で進めている。

- ・オンラインや窓越し面会実施。面会緩和についてこれから検討する。

議事 3「問題点、困っている事、共有したい事」

- ・階ごとに壁があり、別の施設のようになっている。統一したい。(記録・排泄表等)
- ・異動時、困らないように、コミュニケーションを取りながら、統一していきたい。
- ・学生の受け入れはしていますか。
感染対策を講じながら、看護、リハビリ、介護の学生を受け入れている。(2 施設受け入れあり)
- ・利用が長期化している為か、転倒事故が増えている。

- ・年末年始の人員確保の状況はどうですか。
派遣を頼んでいる。
他のフロアやデイからヘルプしてもらおう。
派遣について、夜勤でもお願いしている。簡単に休む事がある。
何とかして、新人を入れたい。
年末年始は休みたい人が多い。
- ・派遣で、長い人は 3 年いる。夜勤専門の派遣が 2 名いる。

・褥瘡、排泄支援加算

- 来年から開始予定。準備段階。排泄を一時的に、開始したが、手間がかかり中断中。

- ・人事考課を導入しているか。

2 施設あり。

これからどうしていきたいかの目標管理を実施。

自己評価、他者評価、役職者評価、事務長評価。

フロアでばらつきがあるが、話し合いで調整している。

ボーナスに反映している。やる気に繋げる事はこれからの課題。

- ・電子カルテ

ソフト検討、記録に、入れると、サマリーには共有できる。

議事 4「今後のブロック長選出について」

- ・2018 年度から、レストア川崎の伊比井氏が担当してきた。

任期は 2 年。次期のブロック長の選出をどうするか。

方法

立候補があれば一番望ましい。今のブロック長に、時期のブロック長の選出を一任する。

公平性を求めると、輪番制だが、難しい。

ブロック長と副ブロック長を立てたらどうか。

副ブロック長は、一年間、進める中で、業務の引き継ぎを行いながら、次年度の準備をする。

- ・ブロック長、副ブロック長は、次年度の副ブロック長を指名する。

今期、来期を決めていく。

- ・次は、2023 年 12 月には、時期の副ブロック長を選出。

- ・2022 年 6 月の会議で、副ブロック長に事前に声をかけておいて、会議に通す。

- 次回は、2022 年 6 月

今後も、切磋琢磨、情報を交換して、協力していく。